

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表: 令和5年3月1日

事業所名 運動療育型児童デイ ぽぷらの樹 住吉 保護者等数(児童数) 18人(19人)回収数 16人 割合 89 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2		1	ご意見はありませんでした	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1		3	様々な特技のある職員が配置されている	支援内容に必要な人材確保に努めていく
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1		2	安全への配慮がなされている	様々な障がい特性に応じた設備の改善に努めていく
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	15			1	ご意見はありませんでした	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	16				運動だけでなく様々なプログラムが用意されている	子どもや保護者の要望も取り入れ、飽きのこない活動内容を常に考えて行っていく
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	2		11	特に必要性を感じない	幅広く交流機会を設けて地域社会との繋がりを増やしていく
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16				ご意見はありませんでした	
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1		1	連絡帳や送迎時にその日の様子や課題を伝えてくれる	少しの変化、成長もしっかり伝え合うことでその時に必要な支援を適切に行えるようにしていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	1			年2回懇談を行っている	定期的な懇談以外にも必要に応じて相談援助に努めていく
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	5	5	コロナ禍で仕方がない	保護者同士の繋がりを持てる行事等の開催を検討していく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13			3	要望に対してすぐに対応してくれている	新しい職員にも周知漏れのないよう努めていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15			1	ご意見はありませんでした	
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11			5	ご意見はありませんでした	
非常時 等の 対応	14 個人情報に十分注意しているか	13	1		2	ご意見はありませんでした	
	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	1	2	4	分からない	マニュアルの周知の仕方を検討、実施していく
満足 度	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10		1	5	もう少し機会が多い方が望ましい	利用日数により訓練参加ができない場合があるので回数を増やしていく
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	15	1			帰宅後は楽しかったと言っている	子どもや保護者様の要望も取り入れながら更に満足度向上に努めていく
	18 事業所の支援に満足しているか	15	1			学習や生活面の支援に満足している	ニーズに合った支援を常に聞き取りしながら行う

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。